仁淀川町

（金抜）										

令和７年度　旧大崎小学校体育館解体工事

完成期限　　令和８年６月３０日

令和7年度　旧大崎小学校体育館解体工事

金抜内訳書

工　事　費　内　訳　明　細　書

工事名；令和7年度　旧大崎小学校体育館解体工事

合計金額　　.－

	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
A	共通仮設費		1.0	式			
B	建築解体工事		1.0	式			
C	電気設備解体工事		1.0	式			
D	機械設備解体工事		1.0	式			
E	純工事費		1.0	式			
F	現場管理費		1.0	式			別紙算出表より
G	工事原価		1.0	式			
	一般管理費(調整前)		1.0	式			別紙算出表より
H	一般管理費(調整後)		1.0	式			
I	工事価格		1.0	式			
J	消費税相当額	10%	1.0	式			
	工　事　費　合　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
A	共通仮設費						
A-1	共通仮設費率		1.0	式			
A-2	共通仮設費積み上げ						
	交通誘導員　B		105.0	人			
	仮囲い　成形鋼板	H=2000　期間3ヶ月　運搬費共	69.5	m			
	出入口　ｼｰﾄｹﾞｰﾄ	W=6000　H=4500 期間3ヶ月　運搬費共	1.0	箇所			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
B	建築解体工事						
1	直接仮設		1.0	式			
2	解　体		1.0	式			
3	廃材収集積込		1.0	式			
4	廃材運搬		1.0	式			
5	廃材処分費		1.0	式			
6	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材の除去		1.0	式			
7	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材溶出・含有量試験		1.0	式			
8	発生材		1.0	式			
	小　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
1	直接仮設工事						
	外部足場　くさび緊結式	(手摺先行方式)　建地幅600(10m未満) 存置３ヶ月･運搬共	1,058.0	㎡			
	防音シート	運搬共	1,058.0	㎡			
	内部足場　くさび緊結式	(手摺先行方式)　建地幅600(10m未満) 運搬共	497.0	㎡			
	ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ　H=7,0m	期間1ｹ月･運搬共	3.0	台			
	内部枠組み棚足場H=3.6m	期間2ｹ月･運搬共	74.9	㎡			
	階段棚足場	期間2ｹ月･運搬共	23.5	㎡			
	脚立足場　並列 H=1.8m	期間2ｹ月･運搬共	199.0	㎡			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
2	解　　体	体育館２階建（渡り廊下含む）					
		体育館　　渡り廊下　　延べ床面積 606.99　　20.66　　627.65m2					
躯体	鉄骨解体	鉄骨建屋重量55.0ｔ　解体撤去	697.7	m2			
	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	捨てｺﾝｸﾘｰﾄ　　〃	7.0	m3			
	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ　　〃	60.1	m3			
	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ　　〃	63.0	m3			
	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2階ﾃﾞｯｷ上ｺﾝｸﾘｰﾄ　　〃	19.9	m3			
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ壁	厚100　　〃	23.1	m2			
	木造軸組壁	厚100　　〃	538.0	m2			8.98m3
	【外部】						
屋根	亜鉛メッキ鋼板0.5mmリブ付き折版	解体撤去	506.0	m2			
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ　厚50mm　ﾋﾞﾆﾙﾌｨﾙﾑ梱包品	〃	506.0	m2			25.3m3
	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ厚0.6mm　H=100	〃	105.0	m2			
	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ厚0.5mm　H=100	〃	51.1	m2			
	ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水	〃	110.0	m2			
	軒樋　ｶﾗｰ鉄板　糸端600	〃	60.0	m			
	軒樋　塩ビ100角　糸端350	〃	33.3	m			
	竪樋　ｶﾗｰ鉄板　75x120角	〃	95.8	m			
	竪樋　　樋　塩ビ　75φ	〃	30.2	m			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
外壁	根廻 ﾓﾙﾀﾙ　厚30（RC）	解体撤去	87.0	m2			
	ALC板　厚100	〃	469.0	m2			
	梁型ﾓﾙﾀﾙ　厚30（RC）	〃	19.6	m2			
	梁型ﾗｽﾓﾙﾀﾙ　厚30	〃	16.6	m2			
	柱型ﾗｽﾓﾙﾀﾙ　厚30	〃	20.7	m2			
	ｶﾗｰ鉄板ｻﾝﾄﾞｲｯﾁﾊﾟﾈﾙ厚50	〃	233.0	m2			
	外部アルミサッシ	〃	219.0	m2			
	ガラス	〃	219.0	m2			
	吹付材（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｸﾘｿﾀｲﾙ含有　〃	501.0	m2		別紙見積による	アスベスト含有塗材除去
内部床	磁器タイル150角	〃	20.7	m2			
	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｸﾘｿﾀｲﾙ含有　〃	79.8	m2			
	階段（木製）	〃	7.4	m2			
	フローリング厚15、ラワン合板厚15	〃	396.0	m2			
	鋼製根太下地	〃	354.0	m2			
	木製根太、大引き、束	〃	46.8	m2			
	ｽﾃｰｼﾞ下ﾓﾙﾀﾙ　厚30	〃	46.8	m2			
	長尺塩ビシート	〃	72.7	m2			
	ラワン合板厚15	〃	4.6	m2			
	木製ｽﾉｺ	〃	2.0	m2			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
内部床	ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ25角	解体撤去	18.9	m2			
	階段ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ金物	〃	35.2	m			
	ﾓﾙﾀﾙ　厚30	〃	176.0	m2			
巾木	磁器タイル150角	〃	1.5	m2			
	移動階段（木製）	巾1.0ｘ1,5　1.0h　〃	2.0	台			
	ﾗﾜﾝ　H=100	〃	203.0	m			
	ひな壇（木製）	1.975ｘ1.0ｘ0.4ｈ　〃	4.0	台			
	ひな壇（　〃　）	1.975ｘ1.0ｘ0.7ｈ　〃	4.0	台			
	ﾓﾙﾀﾙ　厚25	〃	1.5	m2			
	塩ビ巾木H=100　(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有)	ｸﾘｿﾀｲﾙ含有　〃	22.0	m			
内壁	合板　厚6	〃	36.9	m2			
	木製下足箱3.800x400x1500ｈ	木材積　0.3m3　〃	1.0	箇所			
	ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ厚12	〃	176.0	m2			
	有孔合板厚6	〃	113.0	m2			
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　厚25	〃	113.0	m2			
	ﾓﾙﾀﾙ　厚25	〃	23.8	m2			
	石膏ボード　厚9	〃	257.0	m2			
	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	〃	104.0	m2			
	合板5.5	〃	24.0	m2			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ｶﾞﾗｽ繊維強化ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ厚5	ｸﾘｿﾀｲﾙ、ｱﾓｻｲﾄ含有　解体撤去	217.0	m2			
	木製器具棚	900 x 3,540 1段　〃	2.0	m2			
	タイル　100角	下地ﾓﾙﾀﾙ　厚20共　〃	55.5	m2			
	有孔ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ厚12	〃	69.2	m2			
	石膏ボード　厚12	〃	62.9	m2			
	木製建具	〃	59.8	m2			
軒裏	石綿大平版　厚6(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有)	みなしｱｽﾍﾞｽﾄ含有　〃	29.6	m2			
天井	石膏ボード　厚9	〃	250.0	m2			
	(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ　厚9	みなしｱｽﾍﾞｽﾄ含有　〃	38.9	m2			
	木製カーテンボックス　100 x 100	〃	76.1	m			
	カーテン・幕・防球ﾈｯﾄ	〃	686.1	m2			
	体育施設ﾊﾞｽｹｯﾄｺﾞｰﾙ　大　天井吊	ｽﾁｰﾙ　〃	1.0	箇所			
	体育施設ﾊﾞｽｹｯﾄｺﾞｰﾙ小　壁付	ｽﾁｰﾙ　〃	5.0	箇所			
	体育施設吊り縄受けﾊﾝｶﾞｰ金物	〃	1.00	箇所			
	体育施設吊り縄ﾛｰﾌﾟ35φ　長さ7.0m	〃	10.0	本			
	体育施設助木	ｽﾁｰﾙ枠　縦横木製　〃	1.0	箇所			
	給排水管	VP25～VP100　〃	0.3	m			
	屋外雨水及び排水管	VP-100～VP125　〃	113.00	m			
	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装剥ぎ取り	厚50　〃	125.0	m2			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｽﾛｰﾌﾟ、犬走、雨水会所　〃	16.5	m3			
	ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ　H＝1.2m	基礎別途　〃	17.0	m			
	重機運搬費		2.0	往復			
	埋め戻し	客土	92.8	m3			
	敷均し整地		856.0	m2			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
3	廃材収集積込						
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（無筋）		63.20	t			26.9m3 x 2.35 t /m3
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（有筋）		289.30	t			123.1m3 x 2.35 t /m3
	混合	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	2.50	t			2.31m3 x 1.1 t /m3
壁	木くず		4.90	t			8.98m3 x 0.55 t /m3
屋根	金属くず		4.00	t			0.52m3 x 7.8 t /m3
屋根下	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　25.3m3	0.25	t			25.3m3 x 0.01 t /m3
屋根	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	塩ビ樋	0.20	t			63.5m3 x 0.0032 t /m3
〃	混合廃材	ｼｰﾄ防水	0.44	t			0.22m3 x 2.0 t /m2
〃	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	9.00	t			4.5m3 x 2.0 t /m3
外壁	安定型瓦礫	ALC板	30.50	t			46.9m3 x 0.65 t /m3
〃	混合（複合）ｻﾝﾄﾞｲｯﾁﾊﾟﾈﾙ	厚50ｍｍ　鉄板+断熱材+鉄板	11.70	m3			
〃	金属（ｱﾙﾐｻｯｼ）		1.8	t			0.67m3 x 2.69 t /m3
〃	ｶﾞﾗｽ・陶器類	ｶﾞﾗｽ	3.70	t			1.48m3 x 2.50 t /m3
〃	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材	ALCﾓﾙﾀﾙ面の吹付材　　501m2	2.0	t		別紙見積による	B-6 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材除去
床	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ	0.8	t			0.4m3 x 2.00 t /m3
〃	廃プラスチック	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ混入）	0.4	t			0.2m3 x 2.00 t /m3
〃	木くず		7.9	t			14.4m3 x 0.55 t /m3
〃	金属（ｽﾁｰﾙ）	鋼製床、ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ金物	5.0	t			0.64m3 x 7.8 t /m3

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
床	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	13.4	t			6.7m3 x 2.0 t /m3
〃	廃プラスチック	長尺塩ビシート	0.36	t			0.18m3 x 2.00 t /m3
巾木壁	木くず		2.74	t			4.98m3 x 0.55 t /m3
〃	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	2.30	t			1.15m3 x 2.00 t /m3
〃	廃プラスチック	塩ビ巾木ｱｽﾍﾞｽﾄ含有	0.09	t			0.045m3 x 2.00 t /m3
〃	廃ボード		5.60	t			5.23m3 x 1.070 t /m3
〃	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　5.65m3	0.06	t			5.65m3 x 0.01 t /m3
〃	混合廃材	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	0.10	t			104m2 x 0.001 t /m2
〃	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｶﾞﾗｽ繊維強化ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ厚5	1.70	t			1.09m3 x 1.6 t /m3
〃	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ、陶器ﾀｲﾙ	0.56	t			0.28m3 x 2.0 t /m3
天井	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	石綿板厚6	0.32	t			0.18m3 x 1.8 t /m3
〃	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ　厚9	0.28	t			0.35m3 x 0.8 t /m3
内	布・繊維くず		0.22	t			1.84m3 x 0.12 t /m3
内	金属（ｽﾁｰﾙ）		0.99	t			0.127m3 x 7.8 t /m3
内外	廃プラスチック	塩ビ給排水管	0.65	t			230.6m x 0.0028 t /m3
屋外	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	6.25m3	14.7	t			6.25m3 x 2.35 t /m3
〃	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	16.5m3	38.8	t			16.5m3 x 2.35 t /m3
〃	ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ　H＝1.2m		0.15	t			0.019m3 x 7.8 t /m3
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
4	廃材運搬費						
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（無筋）		63.20	t			
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（有筋）		289.30	t			
	混合	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	2.50	t			
	木くず		4.90	t			
	金属くず		4.00	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　25.3m3	0.25	t			
	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	塩ビ樋	0.20	t			
	混合廃材	ｼｰﾄ防水	0.44	t			
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	9.00	t			
	安定型瓦礫	ALC板	30.50	t			
	混合（複合）ｻﾝﾄﾞｲｯﾁﾊﾟﾈﾙ	厚50mm　鉄板+断熱材+鉄板	11.70	m3			
	金属（ｱﾙﾐｻｯｼ）		1.8	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類	ｶﾞﾗｽ	3.70	t			
	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材	ALCﾓﾙﾀﾙ面の吹付材　　501m2				別紙見積による	B-6 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材除去
	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ	0.8	t			
	廃プラスチック	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ混入）	0.4	t			
	木くず		7.9	t			
	金属（ｽﾁｰﾙ）	鋼製床、ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ金物	5.0	t			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	13.4	t			
	廃プラスチック	長尺塩ビシート	0.36	t			
	木くず		2.74	t			
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	2.30	t			
	廃プラスチック	塩ビ巾木ｱｽﾍﾞｽﾄ含有	0.09	t			
	廃ボード		5.60	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　5.65m3	0.06	t			
	混合廃材	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	0.10	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｶﾞﾗｽ繊維強化ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ厚5	1.70	t			
	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ、陶器ﾀｲﾙ	0.56	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	石綿板厚6	0.32	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ　厚9	0.28	t			
	布・繊維類		0.22	t			
	金属（ｽﾁｰﾙ）		0.99	t			
内外	廃プラスチック	塩ビ給排水管	0.65	t			
屋外	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	6.25m3	14.7	t			
〃	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	16.5m3	38.8	t			
〃	ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ　H＝1.2m		0.15	t			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
5	廃材処分費						
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（無筋）		63.20	t			
	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（有筋）		289.30	t			
	混合	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	2.50	t			
	木くず		4.90	t			
	金属くず		4.00	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　25.3m3	0.25	t			
	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	塩ビ樋	0.20	t			
	混合廃材	ｼｰﾄ防水	0.44	t			
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	9.00	t			
	安定型瓦礫	ALC板	30.50	t			
	混合（複合）ｻﾝﾄﾞｲｯﾁﾊﾟﾈﾙ	厚50ｍｍ　鉄板+断熱材+鉄板	11.70	m3			
	金属（ｱﾙﾐｻｯｼ）		1.8	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類	ｶﾞﾗｽ	3.70	t			
	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材	ALCﾓﾙﾀﾙ面の吹付材　　501m2				別紙見積による	B-6 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材除去
	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ	0.8	t			
	廃プラスチック	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ混入）	0.4	t			
	木くず		7.9	t			
	金属（ｽﾁｰﾙ）	鋼製床、ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ金物	5.0	t			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	13.4	t			
	廃プラスチック	長尺塩ビシート	0.36	t			
	木くず		2.74	t			
	混合廃材	ﾓﾙﾀﾙ	2.30	t			
	廃プラスチック	塩ビ巾木ｱｽﾍﾞｽﾄ含有	0.09	t			
	廃ボード		5.60	t			
	ｶﾞﾗｽ・陶器類（GW）	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　5.65m3	0.06	t			
	混合廃材	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	0.10	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｶﾞﾗｽ繊維強化ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ厚5	1.70	t			
	混合廃材	磁器ﾀｲﾙ、陶器ﾀｲﾙ	0.56	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	石綿板厚6	0.32	t			
	廃ボード（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ　厚9	0.28	t			
	布・繊維類		0.22	t			
	金属（ｽﾁｰﾙ）		0.99	t			
内外	廃プラスチック	塩ビ給排水管	0.65	t			
屋外	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	6.25m3	14.7	t			
〃	有筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	16.5m3	38.8	t			
〃	ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ　H＝1.2m		0.15	t			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
6	アスベスト含有塗材除去						
	外壁アスベスト除去 既存塗膜除去（全面除去）	ウォータージェット工法同等 以上の工法	501.00	㎡			
	廃材運搬費（袋詰め作業含む）	塗材2.0m3+養生材1.25m3＝3.25m3	1.00	式			
	廃材処分費		1.00	式			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
7	ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗材溶出・含有量試験						
	水銀又はその化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	ｶﾄﾞﾐｳﾑ又はその化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	鉛又はその化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	六価ｸﾛﾑ化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	砒素又はその化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ(PCB)	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	ﾍﾞﾝｾﾞﾝ	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	ｾﾚﾝ又はその化合物	溶出試験：S48環告第13号	1.0	検体			
	含有量試験	水銀	1.0	検体			
	含水率		1.0	検体			
	13号溶出前処理		1.0	式			
	・検体採取(塗材300ｇ)	一般建築物石綿含有建材調査者	1.0	式			
		機械器具損料	1.0	式			
	小　　計						

工 事 費 内 訳 明 細 書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
8	発生材						
	解体鉄骨材	H2	55.0	t			
	鉄筋	H2	12.3	t			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
C	電気設備解体						
	分電盤	電灯 L-1 20回路	1.0	面			
	分電盤	電灯 L-2 4回路	1.0	面			
	安定器収納函(1,000×1,400×	安定器15個 収納	1.0	面			
	照明器具	図示 A HID300W	15.0	台			
	照明器具	図示 B 600Φ 埋込型	3.0	台			
	照明器具	図示 C F40W-2　直付け	12.0	台			
	照明器具	図示 D F40W-2　直付け	3.0	台			
	照明器具	図示 E F40W-1　直付け	2.0	台			
	照明器具	図示 F F20W-1　直付け	5.0	台			
	照明器具	図示 G F40W-1　直付け	2.0	台			
	照明器具	図示 H F40W-1　埋込	5.0	台			
	照明器具	図示 I F40W-1　埋込	12.0	台			
	照明器具	図示 J F20W-1　埋込	1.0	台			
	照明器具	図示 K F40W-1　壁付	1.0	台			
	照明器具	図示 L F20W-2　壁付	2.0	台			
	照明器具	図示 M F20W-1　壁付	7.0	台			
	照明器具	図示 N IL40W-1　壁付	1.0	台			
	照明器具	図示 O IL100W-9	3.0	台			

工 事 費 内 訳 明 細 書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	埋込ｽｲｯﾁ	1P×1　P 共	4.0	個			
	埋込ｽｲｯﾁ	3W×1　P 共	9.0	個			
	埋込ｽｲｯﾁ	1P×2　P 共	4.0	個			
	埋込ｽｲｯﾁ	1P×1、3W×1　P 共	1.0	個			
	埋込ｽｲｯﾁ	1P×4　P 共	2.0	個			
	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2 P共	31.0	個			
	デスク型ｱﾝﾌﾟ	30W	1.0	台			
	壁付型ｽﾋﾟｰｶｰ	15W　コラム形	2.0	個			
	天井埋込ｽﾋﾟｰｶｰ	12cm　3W ATT付　ｱﾙﾐﾈｯﾄ	1.0	個			
	壁掛ｽﾋﾟｰｶｰ	3W 木製	2.0	個			
	端子盤	T-1　350×450×150	1.0	面			
	端子盤	T-2	1.0	面			
	総合盤（埋込）	P型 1級	3.0	面			
	ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	差動式 2種	21.0	個			
	ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	定温式 1種 防水	1.0	個			
	煙感知器 蓄積型	光電式 2種	2.0	個			
	分布型感知器	差動式 2種	4.0	個			
	機器処分費		393.0	Kg			

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	蛍光灯処分費		24.0	Kg			
	小　　計						

工　事　費　内　訳　明　細　書

番号	名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
D	機械設備解体工事						
	天井埋込換気扇	150Φ	2.0	台			
	壁付換気扇	200Φ	1.0	台			
	中間ダクトファン	150Φ	1.0	台			
	和風便器	C750AV	4.0	組			
	壁掛小便器		3.0	組			
	洗面器	L230	5.0	組			
	掃除流し	SK22A	2.0	組			
	耐食鏡	TS119AS-3	5.0	個			
	横水栓	T23B-13	1.0	個			
	機器処分費		248.0	Kg			
	小　　計						

令和7年度　旧大崎小学校体育館解体工事　設計図

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事	[redacted]
図　面　名		
2025. 8 . 29	縮尺	図番

令和7年度　旧大崎小学校体育館解体工事

Ⅰ 工 事 概 要

1．工事場所　　高知県吾川郡仁淀川町大崎

2．工事概要　①体育館、渡り廊下 S造2階697.66㎡ 1982（S57）設計　1983（S58）竣工

②その他外構の付帯等

3．別契約関連工事

4．概成工期　　完成期限の（　　）日前　（ 令和　 年　 月　 日）

Ⅱ 建 築 工 事 仕 様

1．特記仕様

1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

2) 特記事項は⊙印の付いたものを適用する。⊙印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。

3) 特記事項に記載の（　）内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の［　］内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

2．適用基準等

図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省（建設）大臣官房官庁営繕部監修の以下による。

⊗ 建築物解体工事共通仕様書　（平成31年版）
⊙ 公共建築工事標準仕様書　（平成31年版）
⊙ 公共建築改修工事標準仕様書（平成31年版）

項目	特記事項
一般共通事項	
① 工事実績情報の登録（請負金額500万円以上）（受注、変更、竣工時）	登録の手続きについては、(財)日本建設情報総合センターの「建設実績情報のコリンズ・テクリス登録等に関する規約」による。 (1.1.4)
② 工事日誌	週ごとに工事の全般的な経過及び次週の工事予定を記載した日誌を監督職員に提出する。 また、工事の経過が明確にわかる写真を貼付すること。 (1.2.3)
③ 工事写真	工事写真はE版とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し１部提出する。(A4版台紙) 撮影方法は、建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第２版)建築編」による。 (1.2.3)
④ 下請負者の報告	各下請負者については下請負契約前に監督職員に報告する。
5 電気保安技術者	適用する (1.3.3)
⑥ 施工条件	施工時間　⊙1.3.5(a)(1)による(土曜日は施工可能とする。(ただし、祝日を除く)) (1.3.5) ・ その他の施工条件・ ・資機材の搬出入時には、専任の誘導員を配置する。その他の場合でも、工事関係車両(乗用車も含む)が敷地内を通行する際には必ず誘導するものをつけ徐行して公道まで通行する。 また、登下校時間帯や休み時間等は車両の通行を中止する等必要な配慮をする。
⑦ 交通誘導員	配置人員等　・令和　年　月　日から令和　年　月　日までの間は　名常駐する。(計　名) ⊙作業日は１名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ・ 配置人員の資格 ・１名以上／１班は交通誘導警備検定合格者(１級又は２級)を配置する工事 ⊙その他、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事

資格	資格要件
1､2級交通誘導警備検定合格者	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識・技能を有すると認めたもの
交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等	・警備業法における指定講習を受講したもの ・警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法 第２条第1項第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験年数)が1年以上であるもの

また、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出する。
また、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出する。

⑧ 統括安全衛生管理者の指名	労働安全衛生法第30条第２項に基づき指名をする。 (1.3.7)
⑨ 発生材の処理	産業廃棄物の運搬、処分等については、適切に処分するものとし、事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬或いは処分を他業者に委託する場合は、本工事についての書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場で処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする) 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物及び建設発生土を搬出する全車両(台数)について、現場搬出時及び処分場到着時の各々につき１枚以上の写真撮影をし、随時監督職員に報告する。 (工事名、日付、車両ナンバー、該当車両のその日の回数等を記入した黒板を入れて撮影する) 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出しなければならない。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB２票の写しを提出しなければならない。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出しなければならない。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引き渡しを要するもの（ ・　　） (1.3.10)

項目	特記事項
⑩ 再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出	再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出は以下による。 a) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、再生資源利用計画書及び実施書を「建設リサイクルデータ統合システム」により作成する。作成したデータは、「建設リサイクルガイドライン」の「様式１」により、紙に出力したものを完成資料として提出すること。 b) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、再生資源利用促進計画書及び実施書を「建設リサイクルデータ統合システム」により作成する。作成したデータは「建設リサイクルガイドライン」の「様式２」により、紙出力したものを完成資料の一つとして提出すること。 c) これらの提出時には、作成したデータを電子媒体に保存したものと合わせて提出することとし、建設リサイクル法１８条に基づく書類の提出が必要な場合は、再生資源利用(促進)実施書の提出をもって、それに代わるものとする。 d) 請負者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後１年間保存すること。 e) 以上のことが行い難い場合は、監督職員にその旨を書面で報告し、監督職員の指示に従うこと。
⑪ 工事の保険	工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結すること。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日以降までの期間とする。
⑫ 契約保証	※金銭的保証方式　・役務的保証方式
⑬ 技能士及び技能資格者	※適用する ※とび(二級又は足場組立作業主任者) 当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類(運転免許証等)の写しを提出すること。
⑭ 事業損失補償	地盤変動を原因とする建築物等の事業損失補償は高知県が定める事務要領による。 ・予め覚書締結を指定する工事 ※工事施工中及び完了後損害が発生した場合、その時点で覚書を締結する工事
⑮ 不当要求等への対応	暴力団又は暴力関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。 a) 請負者は、暴力団又は暴力関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 b) 請負者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 c) 請負者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。 d) 請負者が、不当介入の報告を怠った場合は、「中土佐町建設工事請負業者指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。
仮設工事	
① 騒音・粉塵等の対策(仮囲い)	・各棟三方を単管足場等で囲い、作業を行う。 ⊙図示による 騒音・粉塵対策　※図示　⊙防音シート　・防音パネル　・養生シート (2.2.1) 設置範囲　　※図示　・
2 監督職員事務所	規模 (2.3.1) 面　積(㎡)　・　10程度　・　20程度　・　35程度　・　65程度　・　100程度　・　程度 備品(　　)
③ 工事用水・電力	構内既存の施設(用水)　⊙利用できる　(⊙有償　・無償)　※利用できない 構内既存の施設(電力)　⊙利用できる　(⊙有償　・無償)　※利用できない
解体工事	
① 解体範囲	・基礎を除く、全て。 ※図示(土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨てコンクリートまでとする。) ・その他(　　)
② 解体作業注意事項	a) 解体機器は圧砕機を主体とし、振動・騒音等の発生防止に努める。 b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。 c) 車輌の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場合は、速やかに清掃すること。 d) 解体作業中は散水等を行い、粉塵等の飛散防止に努め、廃材搬出車輌には、飛散防止用のシートを被せて運行すること。 e) 工事作業者の通勤用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では徐行運転すること。 f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。 g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音・振動及び工事関係車両の通行等に注意すること。 h) 以上の項目は請負者はもとより下請業者にも、周知徹底させること。
3 杭の解体	撤去範囲　※図示　・ (3.8.2) 解体方法　・引き抜き工法　・破砕 杭の解体後は、地盤の安定性の維持及び安全確保のため山砂等により充填すること。
4 樹木等の処理	撤去範囲　※図示　・ (3.9.1) 処理方法　・伐採伐根　・移植(移植場所 物置撤去跡地部分　　)
⑤ 地下埋設物・埋設配管	撤去範囲　※図示　⊙敷地境界まで。・ (3.10.1)
⑥ 解体後の整地	※解体撤去後は、次により整地すること。 (3.11.1) 埋戻し土(・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種)・砕石敷t=100㎜ [3.2.3]
7 その他	・電灯等は、別途設備工事で撤去することとする。 ・工事現場着手は電気・機械設備工事の切り替え後とする。

項目	特記事項
建設廃棄物の処理	
① 再資源化等	特定建設資材廃棄物 (4.4.1) 建設廃棄物の種類 ／ 中間処理施設または再資源化施設等 ⊙コンクリート ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 ⊙コンクリート及び鉄からなる建設資材 ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 ⊙木材 ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 ・アスファルトコンクリート ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 再資源化が必要な発生材 ⊙金属類 ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 ・小型二次電池 ／ ※廃棄物処理法における許可を受けた施設 建設資材廃棄物の再資源化 建設廃棄物の種類 ／ 中間処理施設または再資源化施設等 ・蛍光ランプ　ＨＩＤランプ ／ ・ ・硬質塩化ビニル管　継手 ／ ・
② 最終処分	再資源化するもの以外については、管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で、適切に処理すること。 (4.4.4)
③ 処理に注意を要する建設廃棄物	処理に注意を要する建設廃棄物が確認された場合は、監督職員と協議し、適切に処理すること。 (4.5.1)
特別管理産業廃棄物等の処理等	
1 施工調査	分析調査 (5.1.3) ＰＣＢ含有機器類 変圧器 コンデンサ 蛍光灯器具の安定器 その他(　　) ＰＣＢ含有シーリング 廃油 ・行う　・行わない 廃酸　廃アルカリ 臭化リチウム水溶液 電池の溶解液 ・行う　・行わない
2 特別管理産業廃棄物等の処分等	(5.4.1) 種類 ／ 保管処分 ／ 保管場所及び処分先 ＰＣＢ含有機器類 ・変圧器 ／ ※保管・処分 ／ ※監督職員の指示する場所 ・コンデンサ ／ ※保管・処分 ／ ※監督職員の指示する場所 ・蛍光灯器具の安定器 ／ ※保管・処分 ／ ※監督職員の指示する場所 ・その他(　　) ／ ※保管・処分 ／ ※監督職員の指示する場所 ・ＰＣＢ含有シーリング ／ ※保管・処分 ／ ※監督職員の指示する場所 ・廃油 ／ ・保管 ※処分 ／ ※廃棄物処理法の許可を受けた施設 廃酸　廃アルカリ ・臭化リチウム水溶液 ／ ・保管・処分 ／ ・ ・電池の溶解液 ／ ・保管・処分 ／ ・
3 特殊な建設副産物の回収及び処分	(5.5.1) 種類 ／ 回収及び処分 ／ 回収業者及び処分場 ・フロン ／ ※回収　・処分 ／ ※フロン回収・破壊法により登録を受けた業者 ・ハロン ／ ※回収　・処分 ／ ・ ・イオン化式感知器 ／ ※回収　・処分 ／ ・ ・六ふっ化硫黄ガス ／ ・回収　・処分 ／ ・ ・特定化学物質等(　　) ／ ・回収　・処分 ／ ・ ・ ／ ・回収　・処分 ／ ・

項目	特記事項
アスベスト含有建材の除去等	
① アスベスト含有建材の有無	飛散性 ⊙アスベスト含有吹付材 ／ 外壁 飛散性 ・アスベスト含有保温材 ／ 配管保温材 非飛散性 ／ 図示による 非飛散性 ⊙アスベスト含有成形板 ／ 図示による
② 施工調査	※行う(第一次スクリーニング及び第二次スクリーニング)　⊙行わない
③ 分析によるアスベスト含有調査	※施工調査の結果により、監督職員と協議する。 (6.1.3) ・行う ⊙行わない
④ アスベスト粉じん濃度測定	※施工調査の結果により、監督職員と協議する。 ・行う ⊙行わない (6.1.4) 測定時期 ／ 測定場所 ／ 測定点 処理作業前 ／ ・作業場内 ／ ※２点　・ ・作業場以外の室内又は屋外 ／ ※２点　・ 処理作業中 ／ ・作業場内 ／ ※２点　・ ・負圧・除じん装置の排出吹き出し口 ／ ※２点　・ ・作業場外 ／ ※２点　・ 処理作業後(シート養生中) ／ ・作業場内 ／ ※２点　・ 処理作業後(シート撤去後１週間以降) ／ ・作業場内 ／ ※２点　・ ・作業場以外の室内又は屋外 ／ ※２点　・
5 建築設備に使用されているアスベスト含有建材の処理	(6.1.1) 使用設備の種類 ／ 処理方法 ・ ／ ・ ／
⑥ 除去等	(6.3.2) 飛散性 ／ 使用材料 ／ 除去方法 ／ 除去後の処理 飛散性 アスベスト含有吹付材 ／ ／ ※6.3.2による除去方法 ⊙ｳｵｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ工法同等 既存塗膜全面除去 ／ ※密封処理(二重袋梱包) ・セメント固化 ・ 飛散性 アスベスト含有保温材 ／ ・配管保温材 ／ ※6.4.3による除去方法 ／ ※密封処理(二重袋梱包) 非飛散性 ／ ・ ／ ※6.4.2(a)による除去方法 ・ ／ ※密封処理 ・ 非飛散性 アスベスト含有成形板 ／ ・図示による ／ ※6.5.3による除去方法 ・ ／ ※飛散防止措置 ・

特記

工事名	令和7年度　旧大崎小学校体育館解体工事
意匠図	特記仕様書
2025.8.29	縮尺
図番	A－01

外部仕上げ表

屋根	メタルビル　KBRIB-110　下地KBﾏｯﾄ断熱材
屋根下層部分	ｺﾞﾑｼｰﾄ系ｼｰﾄ防水　ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ厚0.6H=100ｶﾊﾞｰ葺
下屋、渡り廊下屋根	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ　厚0.6　H=100
笠木	同上　木製根太、大引、束
外壁　吹付材（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	メタルビル　KBﾊﾟﾈﾙ-205
	ALC版ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付、ﾓﾙﾀﾙ塗りｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付

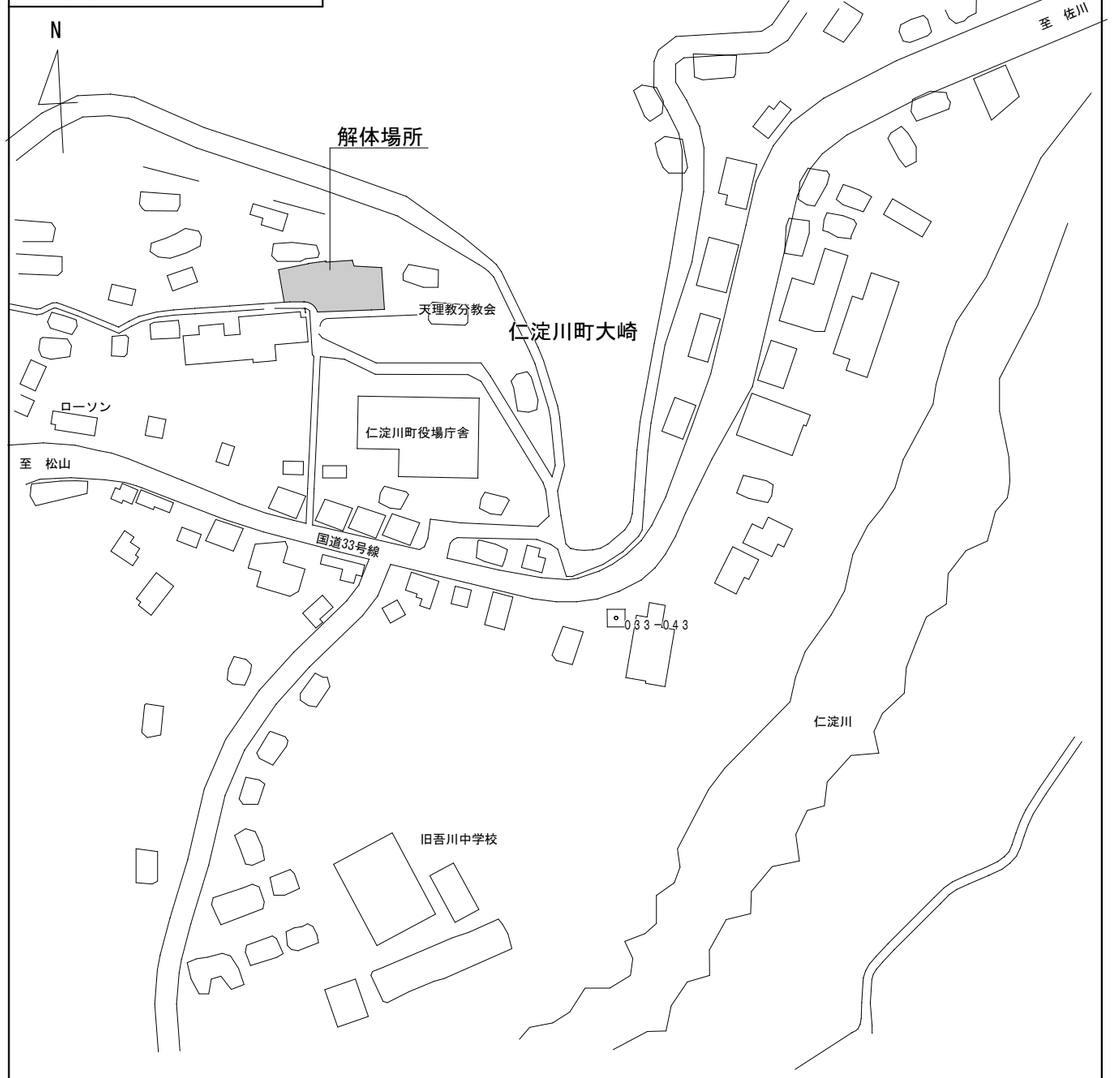
軒裏	石綿大平板厚6（みなしｱｽﾍﾞｽﾄ含有）
根廻	モルタル塗り
開口部	アルミサッシ
樋	角型樋（鋼管）　仮想部分　谷樋ｶﾗｰ鉄板　竪樋VP75
玄関ポーチ	タイル150角
スロープ	床モルタル塗り

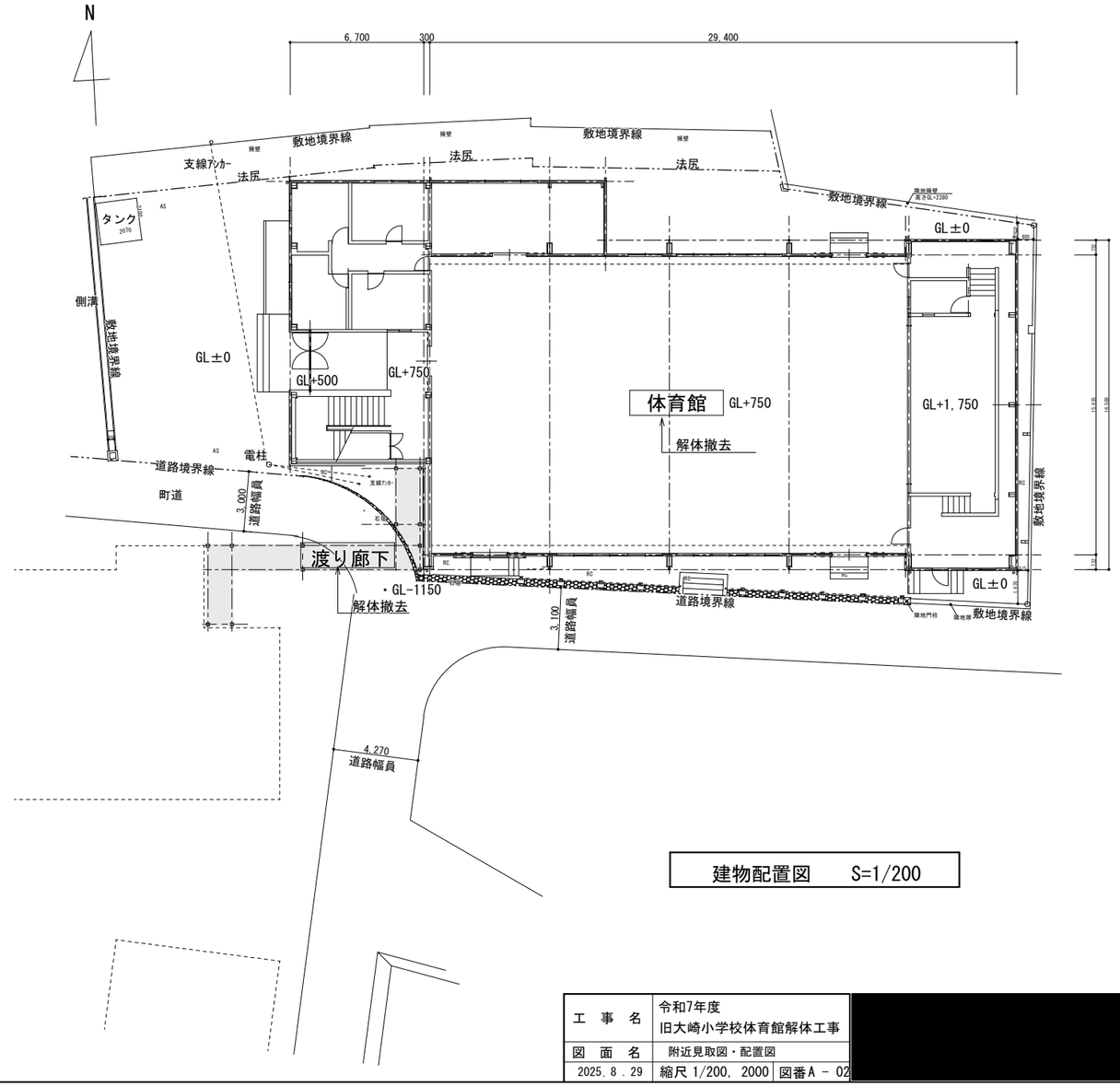
天井裏換気口	VP75　14箇所	体育室出口	外部階段　モルタル塗り　RC下地
床下換気口	鋳鉄製500ｘ200	床下換気口	鋳鉄製500ｘ200
泥落しﾏｯﾄ	ステンレス製600ｘ1800	泥落しﾏｯﾄ	ステンレス製600ｘ1800
渡り廊下	床　ｺﾝｸﾘｰﾄ厚50　NS塩ﾋﾞｼｰﾄ	渡り廊下	床　ｺﾝｸﾘｰﾄ厚50　NS塩ﾋﾞｼｰﾄ
	壁　角波ｶﾗｰ鉄板		壁　角波ｶﾗｰ鉄板
足洗い場	床壁タイル	足洗い場	床壁タイル

内部仕上げ表

室名	床　仕上げ	巾木　仕上げ	壁　仕上げ　（木下地）	天井　仕上げ（下地LGS）	天井高	椅子収納台車	ｶｰﾃﾝ・幕	暗幕
昇降口	タイル150角、長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）（ﾓﾙﾀﾙ下地）	タイル150角、H=200　モルタル下地	合板　厚6　下足箱	石膏ボード厚9	3,000・2,800			
体育室	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ厚15、ﾗﾜﾝ合板厚15捨貼　鋼製根太下地	ラワン　H=100　（木下地）	ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ厚12・有孔合板厚6　GW厚25充填寒冷紗張・モルタル　姿見	KBマット　ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　ﾊﾞｽｹｯﾄｺｰﾄ	8,640～7,950	助木・吊り縄10本	○	○
ステージ	同上　木製根太、大引、束	同上　ひな壇	石膏ボード厚9・クロス張り	ジプトーン厚9（みなしｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	5,500	横後○	緞帳○	
ステージ下（台車置き場）	モルタル		合板　厚5.5	ステージ根太大引き見出し	790	6		
控室	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）　（ﾓﾙﾀﾙ下地）	ラワン　H=100　（木下地）	石膏ボード厚9	石膏ボード厚9　ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	5,250	タラップ	○	○
放送室	長尺塩ビシート、ﾗﾜﾝ合板厚15捨貼　木製根太、大引、束	同上	有孔合板厚6　GW厚25充填寒冷紗張	同上	2,500	1		○
倉庫A・B・C	長尺塩ビシート（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）　（ﾓﾙﾀﾙ下地）	同上	ｶﾞﾗｽ繊維強化フレキシブルボード厚5（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）　倉庫B器具棚	同上	A5,250・B2,200・C2,400	タラップ	○	○ 倉庫A
男子・女子更衣室	長尺塩ビシート　（ﾓﾙﾀﾙ下地）	同上	同上	同上	2,200		○	○
男子・女子WC	タイル25角　（ﾓﾙﾀﾙ下地）　すのこ1000ｘ1000		タイル100角　モルタル下地	同上	2,270			
廊下・通路	長尺塩ビシート　（ﾓﾙﾀﾙ下地）	同上	石膏ボード厚9	同上	2,200			
キャットウォーク	モルタル	モルタル	KBパネル	KBマット　ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	4,500	防球ネット	○	○
卓球室	モルタル、塗床	ラワン　H=100	有孔ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ厚12・GW厚25充填寒冷紗張・モルタル	石膏ボード厚9　ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	2,900	防球ネット	○	○
階段	ﾓﾙﾀﾙ長尺塩ビシート（蹴上、踏面）　ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ金物	鉄骨ｻｻﾗ見出し　塩ビ巾木（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	石膏ボード厚12	同上	6,350		○	○

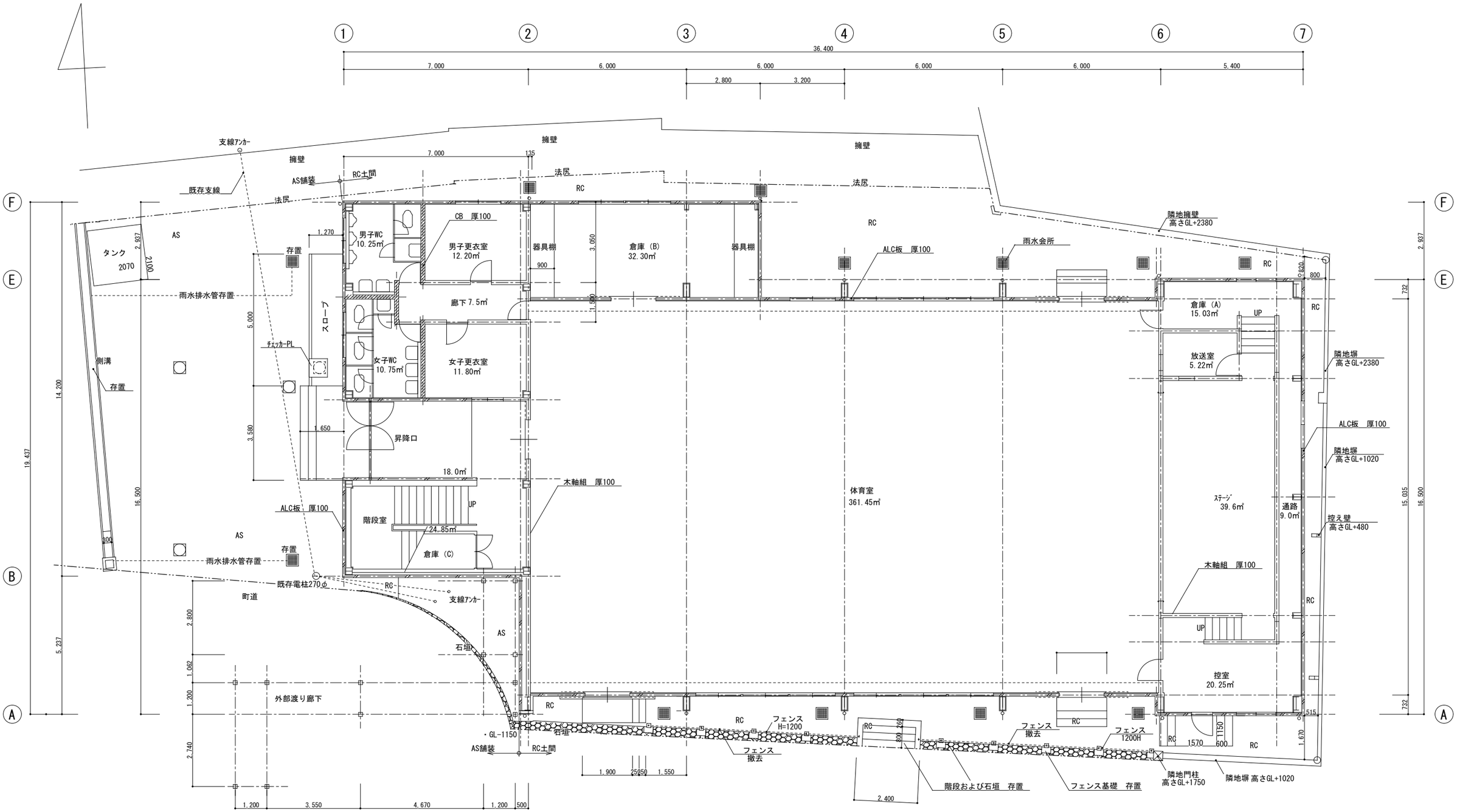
附近見取り図　S=1:2,000





建物配置図　S=1/200

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事	[redacted]
図　面　名	附近見取図・配置図	
2025.8.29	縮尺 1/200, 2000　図番A - 02	



1階平面図・外構配置図　　S=1/100

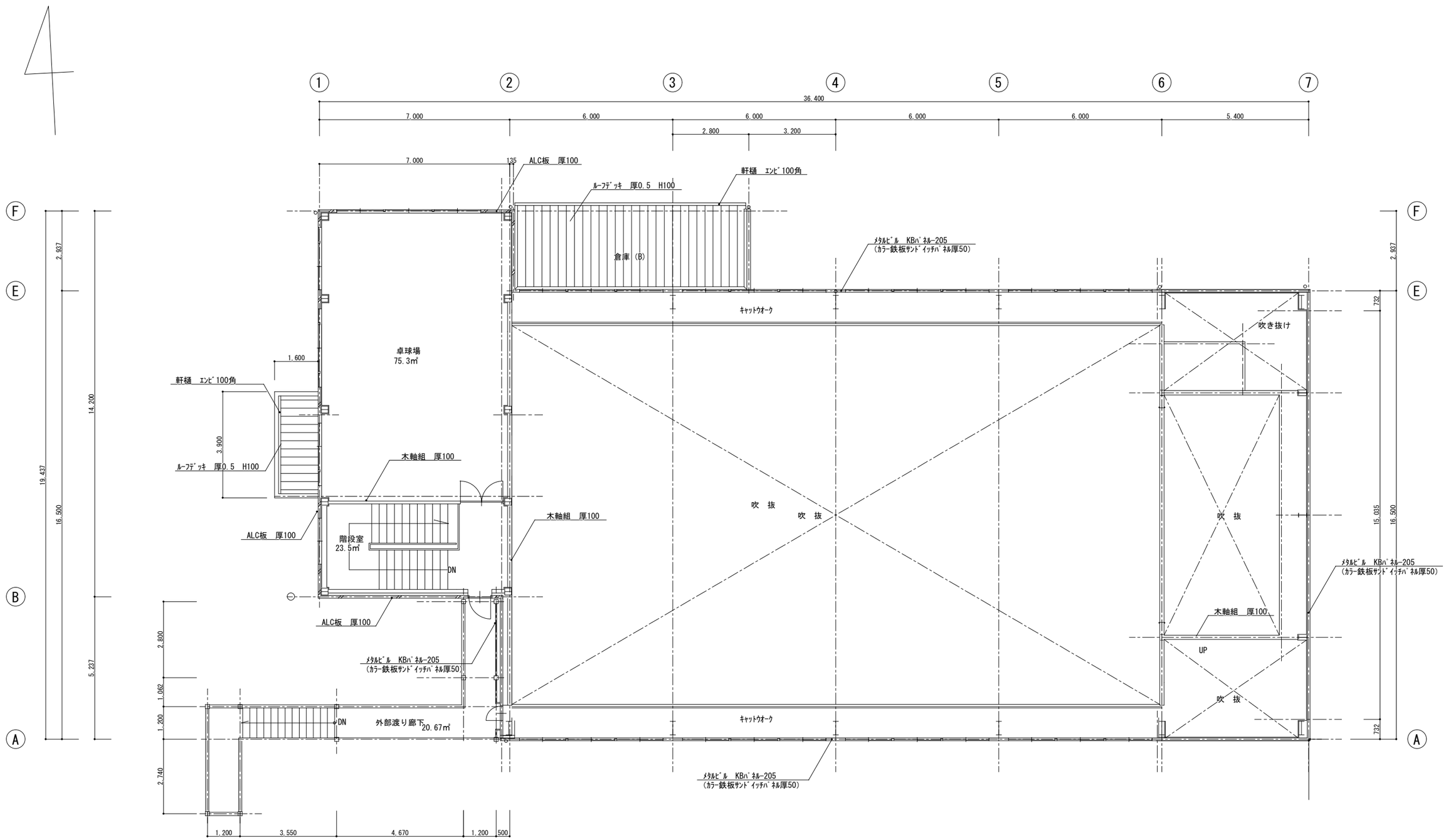
存置部分は図示する　それ以外は全て解体撤去とする。

解体図

A2版　100%　　A3版　縮小70%

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事
図　面　名	1階平面図・外構配置図
2025．8．29	縮尺　1/200　　図番　A－ 03

[redacted]

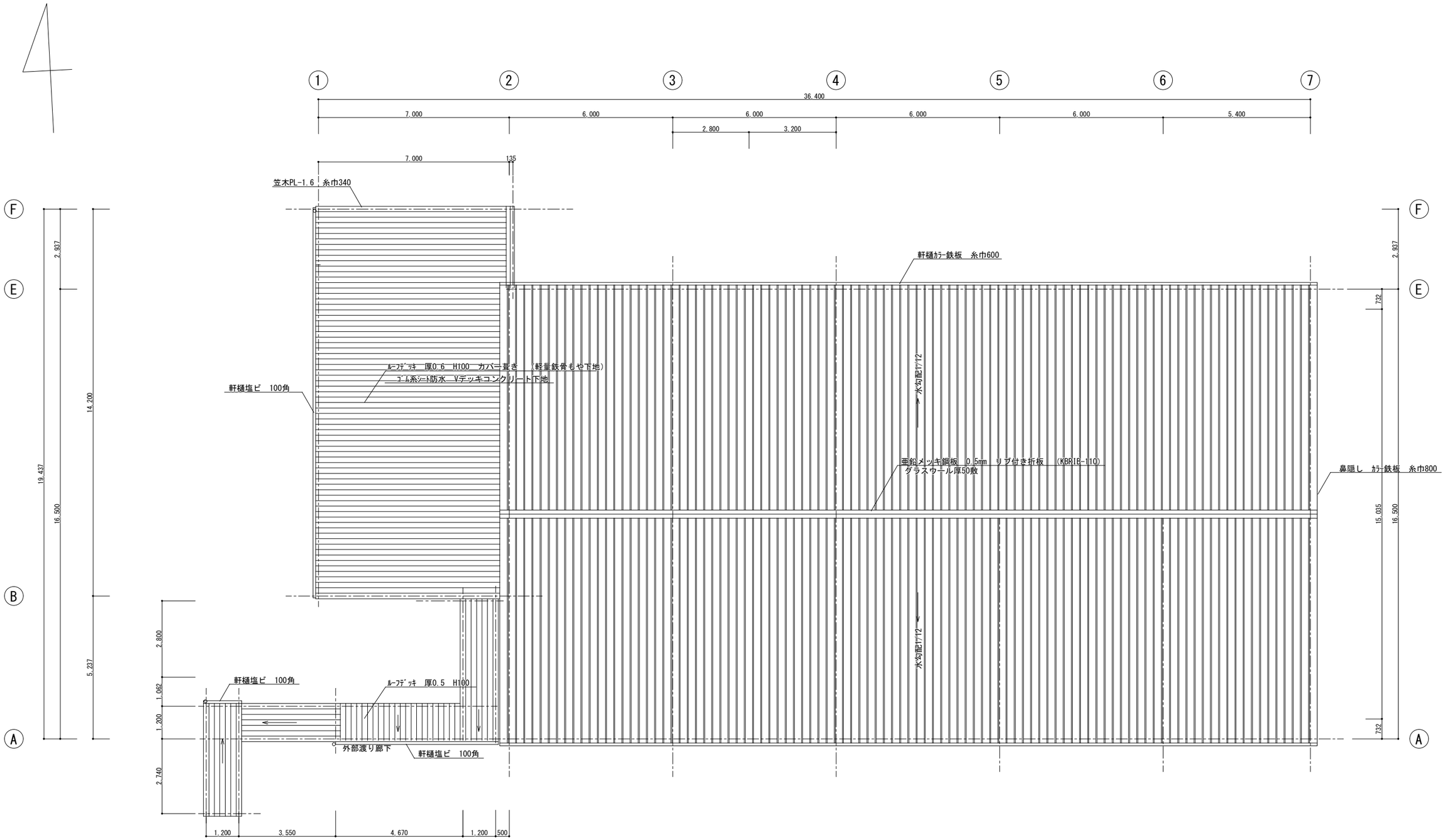


2階平面図　S=1/100

解体図

A2版　100%　　A3版　縮小70%

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事		[redacted]
図　面　名	2階平面図		
2025.8.29	縮尺　NS	図番　A－04	



屋根平面図 S=1/100

解体図

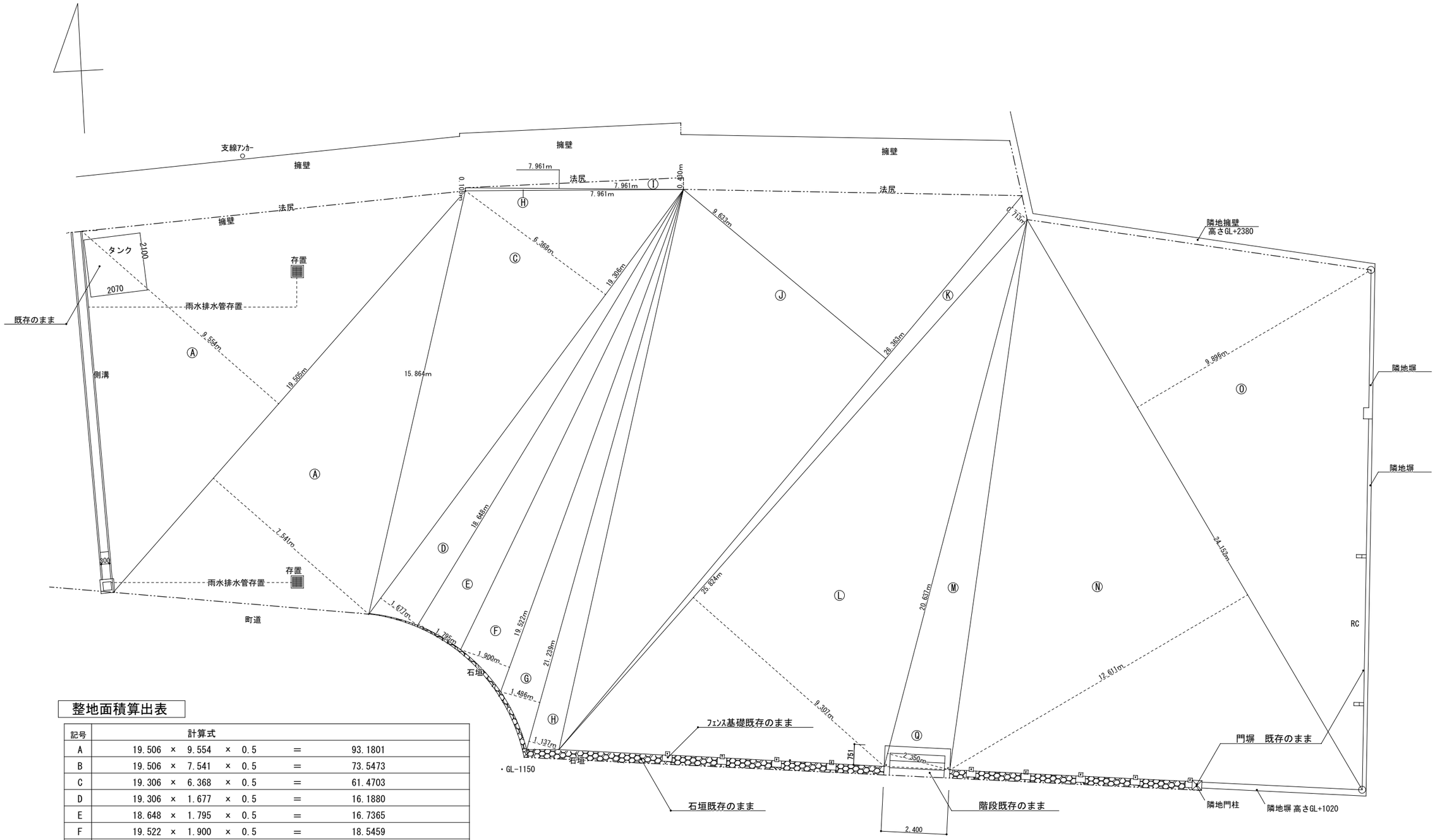
A2版 100% A3版 縮小70%

工 事 名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事		
図 面 名	屋根平面図		
2025.8.29	縮尺 1/100	図番 A－ 05	

[redacted]

解体後平面図　S=1/100

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事	[redacted]
図　面　名	解体後平面図	
2025.8.29	縮尺　1/100　図番　A－ 06	



整地面積算出表

記号	計算式						
A	19.506	×	9.554	×	0.5	=	93.1801
B	19.506	×	7.541	×	0.5	=	73.5473
C	19.306	×	6.368	×	0.5	=	61.4703
D	19.306	×	1.677	×	0.5	=	16.1880
E	18.648	×	1.795	×	0.5	=	16.7365
F	19.522	×	1.900	×	0.5	=	18.5459
G	21.239	×	1.486	×	0.5	=	15.7805
H	21.239	×	1.137	×	0.5	=	12.0743
I	7.961	×	0.105	×	0.5	=	0.4179
J	7.961	×	0.430	×	0.5	=	1.7116
K	26.363	×	9.633	×	0.5	=	126.9773
L	26.363	×	0.713	×	0.5	=	9.3984
M	25.824	×	9.307	×	0.5	=	120.1719
N	20.637	×	2.350	×	0.5	=	24.2484
O	24.152	×	12.611	×	0.5	=	152.2904
P	24.152	×	9.896	×	0.5	=	119.5040
Q	2.400	×	0.751	×	-1・0	=	-1.8024
R	2.07	×	2.10	×	-1・0	=	-4.347
					合計面積		856.09　m2

整地面積算出図　S=1/100

工　事　名	令和7年度 旧大崎小学校体育館解体工事		[redacted]
図　面　名	整地面積算出図		
2025. 8 . 29	縮尺　1/100	図番　A－07	